

「多様性を持った会社」であることが、社員の満足と会社の未来を作り出すことができる。

株式会社イケルは、岡山・倉敷を中心にホームページの企画・制作・デザイン・コンサルティング・運用などをトータルサポートするホームページ制作会社。

平成29年度、岡山市の「男女共同参画社会の形成の促進に関する事業者表彰」を受賞。



代表取締役 山下秀男さん

「夢シート」を活用して、多様な家庭環境に対応した職場づくりを。

意図したわけではないですが、現在7名(アルバイトを含む)いるスタッフ全員が女性です。採用に男女は関係なく、「現場の社員と一緒に働きたい人材」という目線で選考しています。スタッフは独身、既婚、育児中など家庭環境が違いますが、お互いあれこれ聞きながら個々の能力を発揮し、連携し合っています。

弊社で重要な役割を果たしているのが「夢シート」です。これは各自が仕事の目標だけでなく、家庭環境や趣味、自己啓発など10年後の人生設計をイメージして作成するもので、相互理解を促します。もし結婚して子どもができたら一時休職して職場復帰はしたい、そのためには職場から「ぜひ戻ってちょうだい!」と言われる人材に…などと、「夢シート」に記入することで、本人にも先を見据える意識が芽生えるきっかけとなっています。

「夢シート」は全員、毎年5月に「今期計画」を提出して、同時に昨年の実績を検証します。シートで、どんな企業でありたいか企業価値も共有することができます。個々人が仕事とプライベートの両方の未来を楽しく考えながら、それを全社員が共有・共感できる社風が弊社の魅力だと思います。



人材が育てば会社は強くなる。

弊社では定時をペースにした納期の設定をしています。勤務形態は希望に応じてパート、時短、正社員への転換ができます。8年前に創業した際、すでに2名の女性スタッフが子育て中でした。子育てしながら働いてもらうために大切にしてきたことは、「女性が働きやすい職場にするために、女性同士で共感し合えるよう女性を多くする」ではなく、男女関係なく「働きやすいメンバーになって仕事をする」ということです。

多様性があれば、社会に役立つ組織になれる。そうすることでまた人材が育ち、会社は強くなり、継続ができると考えています。同時に、生産性の向上なくして会社の継続はありません。生産性の向上には、まず人材。多様性のある会社には良い人材がいるんです。

私たちが身を置くウェブ業界は10年後、20年後、同じ形であることはないでしょう。だからこそ「イケルさんならこんな人が対応してくれて安心」と言われる会社の在り方、つまり人材を基点においたブランドが大切。このブランドを維持し続けることで財務的体力も上がります。

社員が安心して働けることで、お客様にも安心していただける、それが信用を生むことに繋がっていくと思います。